

WEALTH GROWTH「SAMURAI 25」臨時レポート

2025年9月末の配当について

■ 2025年9月末の予想配当利回り

平素より、SAMURAI25をご利用いただき誠にありがとうございます。

SAMURAI25の、9月末配当予想利回りが、【**1.82%（税引き前）**】となったことをご報告いたします。

※9月26日の権利付き最終日引値で計算した利回り

■ 受け取り配当金額の計算方法

9月は中間決算の企業が多いため、9月29日の配当落ちにより中間配当分が運用損益額から一時的に減少いたします。しかし、2ヵ月～3ヵ月後には、ご指定頂いた配当金受け取り口座へ以下の金額が振り込まれます。

配当金の概算額：（9月26日引け時点の資産総額）×（各戦略の予想配当利回り）

<例>（9月26日引け後の資産総額：100万）×（SAMURAI25：1.82%）＝18,200円。

仮に、9月29日（配当落ち日）の前日比が－18,000円であっても、将来受け取る配当金は18,200円（税抜き）となるため、配当落ち日の実質損益は+200円となります。

さらに、配当金の受け取り口座をSAMURAI25の口座にご指定頂いているお客様の場合、2ヵ月～3ヵ月後に運用口座へ振り込まれた金額が自動で再投資されます。

「配当金の再投資」は資産形成への近道となりますので、受け取り口座を運用口座にご指定いただくことをお勧めいたします。

また、上記は予想配当であるため、記載の利回りは増減する場合があります。正式な配当額は株主総会後に保有企業から郵便で報告が送られてきます。好業績銘柄の場合は予想を上回る増配を発表することが多々ございます。

この様に、SAMURAI25はお客様自身が株主となり配当を受け取るため、配当が振り込まれるまで運用中の資産総額が一時的に減少します。しかし、忘れたころに運用額が増える楽しみがあります。

これまで、SAMURAI25がご提供したポートフォリオは、期末・中間を含めると年率4.5%程度の高配当利回りポートフォリオとなっています。運用開始当初の日本市場は、企業業績に対して株価の評価が著しく低かったため、高配当利回り銘柄が多数存在していました。しかしながら、足元では日本市場の割安さが是正されてきており、今期は期末・中間を含めて年率4%程度の配当利回りを目指しています。

「高収益・高成長」×「財務健全」×「割安・高配当」×「好業績」のポートフォリオを自動で維持・運用し続けるSAMURAI25は、実は、「高配当株投資」の側面も持っています！

【SAMURAI25 の目的・特色】

1. 目的

予測が困難な市場構造の変化（金利・為替などの外部要因）の影響を極力排除し、TOPIX を凌駕するパフォーマンスを目指します

2. 戦略の特色

特色 1：市場構造の予測を必要としない、全てのレジームで機能する汎用性の高いマルチファクターモデルによるクオンツ運用を行います

特色 2：東証プライム市場に上場する約 1,600 銘柄の詳細な市場及び財務データを活用します。

特色 3：銘柄選択において、「高収益・高成長」×「財務健全」×「割安・高配当」×「好業績」のバランスの良いモデルを活用します。

特色 4：組入れ銘柄数は 20～25 銘柄程度の集中投資、業種分散は市場構成比並みとし、リスクは TOPIX ±15%程度となるよう毎月リスク調整のリバランスを行います。

3. 戦略のコンセプト

・SAMURAI25 のコンセプトは、誰もできない将来の予測よりも、

「リスク管理と損失回復力を重視した運用で資産を成長させる」

ことにあります。



・損失の回復力が運用にとって極めて重要な理由は、

「損失よりも、利益が大きい投資」を続けていけば、いずれ利益が損失を上回る確率が高い運用となるためです。

・回復力を示す運用指標ソルティノ・レシオ※を最大化

ソルティノ・レシオの最大化のために、AI にファクターの組み合わせを見つけ出させた結果、下記が、市況の予測を必要とせず、全ての市況で機能することが分かりました。※ソルティノ・レシオとは、リターンの方リスクのみの標準偏差を利用し損失のみに注目して効率を評価する尺度です。計算式は、年率換算リターン／年率換算下方リスク。

4. ファクターの説明

SAMURAI25 は、ファクターに基づく運用を行っており、ファクターは以下を採用しています。

	ファクター	代表的ファクター構成指標
1	収益性	売上高営業利益率、ROE、ROA、等
2	成長性	売上高成長率、経常利益成長率、等
3	財務健全性	財務レバレッジ、CF負債比、等
4	割安性	経常利益株価比、自己資本株価比、等
5	予想修正サプライズ	経常利益修正率、等
6	株主還元性	配当利回り、等
7	規模	上場時価総額、等
8	流動性	売買代金20日平均、等
9	ヒストリカルボラティリティ	ヒストリカルボラティリティ60日、等
10	騰落率	60日騰落率、等
11	為替感応度	ドル円に対する感応度

5. リスク管理

SAMURAI25 は、回復力が高いポートフォリオを構築する際の最適化条件として、

- ② 銘柄数を、20～25 銘柄としています。
- ② 1 銘柄、10%以上保有しないようにしています。
- ③ 特定業種に偏重しないようにしています。
- ④ 上記の様な、十分なリスク分散を考慮した上で、損失回復力が最大となるよう、AI による最適化を行っています。
- ⑤ また、エクスポージャーを監視し、ポートフォリオのリスク特性を維持するよう、定期的にリバランスを行いリスク管理を行っています。

以上

※本レポートは、2025 年 9 月 29 日時点の情報に基づき作成されております。

(提供：株式会社スマートプラス)

免責事項

ご留意事項

「WEALTH GROWTH」は、株式会社スマートプラスが提供する投資一任運用サービスです。J トラストグローバル証券株式会社は「WEALTH GROWTH」の業務委託先として、お客様と株式会社スマートプラスとで交わす投資一任契約締結の媒介を行っております。

「WEALTH GROWTH」へのお申込、契約、お取引に関するお客様の情報に関して、株式会社スマートプラスより当社は媒介業務の範囲で業務委託先として個人情報の共有を受けております。

<業務内容について>

J トラストグローバル証券株式会社は、本サービスにおける株式会社スマートプラスとお客様との間の投資一任契約の締結に係る媒介を行う役割を担い、以下の業務を行います。株式会社スマートプラスは、投資運用業を行う役割を担い、以下の業務を行います。

【J トラストグローバル証券株式会社】

- 対面または電話等による投資一任契約等および投資一任サービスの内容の説明や契約締結の媒介に係る勧誘
- 口座開設画面や投資一任運用サービス画面への誘導・操作の案内
- 入金状況・取引状況に関するお客さまから照会への対応
- 株式会社スマートプラスからお客さまに提供される各種報告書等に関するお客さまからの照会への対応
- 株式会社スマートプラスから提供されると投資一任運用サービスに係るシステム等を経由して取得可能な情報に基づくお客さまからの照会等への対応（入出金日、取引日、個別銘柄の売買内容等）
- 投資一任運用サービスに基づきお客さまに提供されるポートフォリオのパフォーマンス、組入銘柄の内容やパフォーマンス等に関する客観的な情報等の提供

【株式会社スマートプラス】

- 投資一任契約の説明および締結（契約締結前書面、契約締結時書面の交付）
- 入出金に係る手続き
- 投資一任運用サービスに係る運用ポートフォリオの構築・リバランスに係る売買の執行
- 取引および残高に係る報告および運用に係る報告

重要事項

<手数料など諸費用について>

「WEALTH GROWTH」をお客様が利用するに当たり、以下の手数料を負担していただきます。詳細は、株式会社スマートプラスが電磁的方法等によりする契約締結前交付書面等にてご確認ください。

- 購入時手数料（運用コース増額申込時に、増額金額に対して負担していただく費用です。投資環境の説明や情報提供等、ならびに契約締結に必要な事務コストの対価としてお支払いいただく費用となり、業務委託を行っている場合、株式会社スマートプラスから業務委託先に支払う費用が含まれます。）

- サービス利用料（運用資産の時価評価額に対し負担していただく費用です。ポートフォリオのリバランス（銘柄の入れ替え等）、各種レポートや報告書の作成等、およびシステム運営等に必要なコストの対価としてお支払いいただく費用となります。）

<投資一任契約（ウェルスグロス）に係るリスクについて>

本サービスにおける投資一任契約に基づく運用は、値動きのある有価証券（米国株式または日本株式の個別銘柄）を投資対象としているため、当該有価証券の上場市場における取引価格の変動や為替の変動等により運用資産の価値が変動します。従って、本サービスは投資元本が保証されるものではなく、投資一任契約に基づきお客様からお預かりした資産の当初の評価額（投資元本）を下回ることがあります。本サービスにおける主なリスクは以下のとおりです。ご契約に当たっては契約締結前交付書面をよくご確認ください。

【相場変動リスク】

お客様が所有するポートフォリオを構成する米国または日本の上場株式（コースにより異なります。以下、「上場株式」という。）は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動に伴い価格が変動します。本サービスは、その影響を受けてお客様が所有するポートフォリオの時価評価額が大きく変動し、投資元本を割り込む場合があります。

【信用リスク】

お客様が所有するポートフォリオを構成する上場株式の発行者などの信用状況に変化が生じた場合、当該上場株式の市場価格が変動することによってお客様が所有するポートフォリオの時価評価額が大きく変動し、投資元本を割り込む場合があります。

【流動性リスク】

上場株式は、市場環境の変化等により取引に支障をきたし、売却できない場合があります。本サービスはその影響を受けて換金できないリスクがあります。

【カントリーリスク】

通貨を発行する国家固有の政治的・経済的な変動等により投資元本を割込んだり、途中売却が困難になる可能性があります。また、政府等による突発的な取引規制が行われた場合、円を含む他通貨への交換に影響がでる可能性があります。

【為替リスク】（米国株式コースおよび米ドル預かり金のみ）

本サービスにおける投資一任契約に基づき投資運用される米国上場株式および米ドル預かり金（以下、「米国上場株式等」という。）は、為替相場（円貨と外貨の交換比率）が変化することにより、為替相場が円高になる過程では円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では円貨換算した価値は上昇します。したがって、お客様が所有するポートフォリオを構成する米国上場株式等の日々の円貨換算の時価評価時および売却時の為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。本サービスは、その影響を受けてお客様が所有するポートフォリオの時価評価額が大きく変動し、投資元本を割り込む場合があります。また、本サービスにおける各種手数料等の費用の徴収に伴い為替取引を行う際に、為替相場の変動により円貨換算した費用の額は変動します。

[投資一任契約の媒介業者]



Jトラストグローバル証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第35号
加入協会/ 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

[口座管理機関]



株式会社スマートプラス
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3031号
加入協会/ 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会